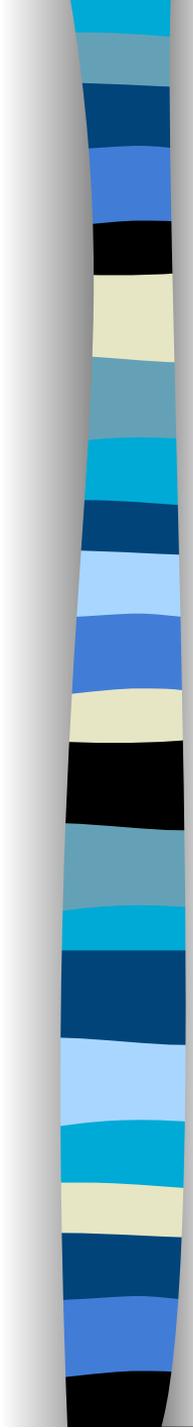


マイクロバブル

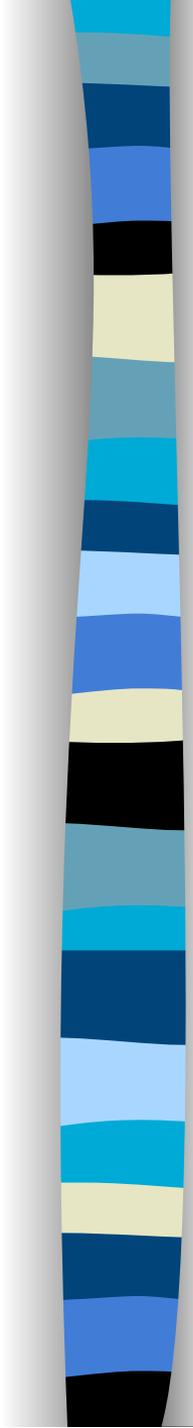
—超微細気泡発生装置—



理・美容業界に於ける、育毛・養毛対策は永遠のテーマ

- 薄毛や抜け毛等で悩む人の数は急増し、最近では女性から若年層まで広がっている。
- こうした症状の多くは過酸化脂質による脱漏性脱毛で、毛根部に蓄積された皮脂をどこまで除去出来るかが、大きな課題とされている。
- 化学薬品を使用しない自然派志向意識がある。
- 髪に対する悩みや意識はありながらも、エステサロンに象徴されるように、肌ケアなどの市場は拡大している、又事後処理としてのかつらや植毛業界も伸びを示している。つまりこれは市場はありながら、顧客ニーズに応えるだけの供給源が整備されていないと言える。

こうした背景の中、当社では画期的な髪や頭皮にやさしい洗髪システムを、少しでも多くのお客様に理・美容業界を通じ、体験して頂けるよう、マイクロバブル・シャワー・システムを開発いたしました。



マイクロバブルシャワーシステム

洗浄用水を10ミクロンの泡にして放出

効果：

- 洗浄効果に優れる(特に脱脂力) 《工業技術センターにて効率試験実証済》
- ミネラルの経皮吸収促進
- 頭皮の毛細血管の血流をよくする
- 頭皮の血行をさかんにする
- 養毛剤・育毛剤の浸透効果が高くなる
- 水質を改善
 - スモールクラスター(洗浄力)／溶存酸素増加／酸化還元電位
 - トリハロメタン削減／高い浸透性／残留塩素削減
- マイナスイオンを発生

【マイクロバブルの効用】

気泡を発生させるには、いろいろな方法があるが、本製品は加圧溶解法といわれ、水と空気を加圧ポンプの吸い込みで混入し、気液混合状態でポンプに送り加圧する。アキュウムレータで溶解しなかった空気を分離し排出した。

- その結果本機の発生気泡径は10ミクロン程度となり、毛根(30ミクロン)に溜まった皮脂を浮遊除去出来る。
- 水を加圧する事により、クラスター(水の分子)がより微小になり、活水性を生じる。これにより水自体がより洗浄力を持つ。(活水、つまりクラスターを小さくすることにより、新幹線やサービスエリアなどではトイレの流水に利用され、成果を得ている)
- 泡自体には皮脂などを包み込み、浮遊させる性質がある。当然、大きな泡より、ミクロン単位の微細気泡の方が、細かな汚れ等に効果があるのは言うまでもない。
- マイクロバブルの発生により、滝(マイナスイオンの宝庫)の側にいるのと同等のマイナスイオン効果がある。
- マイクロバブル発生時、空気と触れる面積が大きくなり、水道水に含まれる塩素分を殆ど除去出来る。

【マイクロバブルの活用】

マイクロバブルの用途は多方面に活用されている。以下に数例だが、活用例を挙げる。

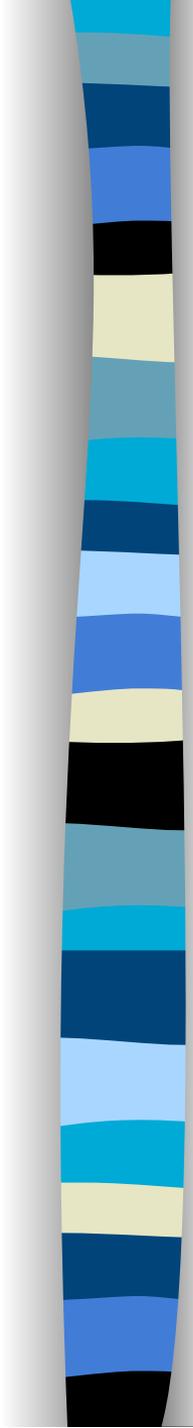
- 洗濯機の水を気泡化し漕へ、この結果大半の衣類汚れは洗剤なしで除去。(家電と洗剤メーカーとで訴訟問題まで発展)
- 池や沼などの汚泥除去に使用されている。これは気泡の浮遊力を利用したもので、水面下に溜まった汚泥を気泡発生により、水面まで浮遊させ除去するもの。
- 以前、某家電メーカーから、お椀型の容器に水を張り、電氣的に振動、泡を発生させる美顔器があったが、肌の髭まで入り込むミクロン単位の泡で無ければ効果なし。同様に泡風呂でもマイクロバブル化による効果が認められ開発の方向に。
- 実験段階ではあるが、養魚場などでエアーポンプに、マイクロバブル発生装置を付加する事により、魚などの成長や水槽運搬時の鮮度維持に効果があると思われる。

マイクロバブル・シャワーシステム

超微細気泡発生装置仕様

- 形式:AMB-31-M
- 電源:単相 100V 750W
- 寸法:457W×457L×634H
- 形状:移動キャスター付
- 水量:11L/m
- タンク 3L
- 磁気活水器、外板(ベース含む)全てSUS製
- 手元スイッチ(遠隔操作可)





体験モニター・技術者感想

- 脱脂力がアップし、短時間で洗髪が可能。これにより技術者の手のダメージや腰の疲労が無い。
- 化学物質等を使用しないので、安全性が高い。
- 毛髪ダメージ改善に期待感。
- 頭皮の皮脂がとれるので、養毛剤等の浸透の速さを実感。
- 痛んだ髪に使用するとヘアトリートメントが不要な程、髪にしっとり感がある。
- 泡によりマイナスイオンが発生し、とてもリラックスできる